

6

金融業



- 1 金融業の役割とはなんだろう？
- 2 金融機関にはどんな種類があるのだろう？
- 3 保険会社や証券会社の役割ってなんだろう？

1

金融業の役割

① 融通とは、資金が円滑に流れることをいいます。

資金提供ができる経済主体（資金供給者）から、資金を必要とする経済主体（資金需要者）に、資金を融通することを**金融**といいます。たとえば、経済的に余裕のある家計が、余裕資金を銀行に預け、資金を必要とする企業が銀行から借り入れる場合などです。

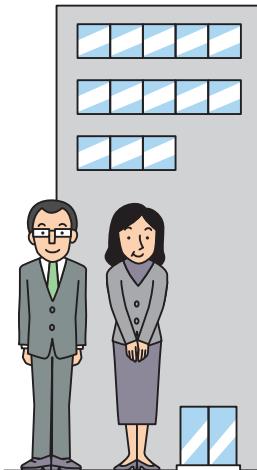
また、業として（ビジネスとして）金融を行う者を金融業者といい、金融庁などの監督を受けなければなりません。金融業の役割は、資金供給者と資金需要者の間に立って、資金が円滑に流れるように仲介（橋渡し）をすることです。金融業者には、**銀行**、**証券会社**、**保険会社**などがあり、これらを総称して**金融機関**といいます。

5

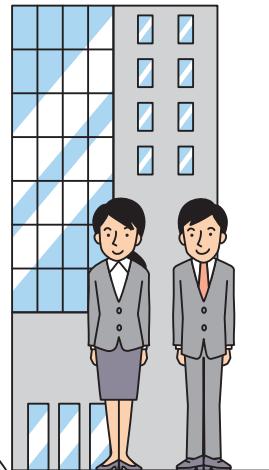
10

■金融とは

資金供給者



資金需要者



金融業者

2

金融機関の種類

金融機関は、出資の形態や設立目的などによって、**民間金融機関**・

政府系金融機関・中央銀行に大きく分けられます。

民間金融機関は民間の出資によって設立され、主として家計や企業などのために金融業務を行ふことを目的としています。その業務内容は多岐にわたり、銀行・証券会社・保険会社など多くの金融業者が存在します。政府系金融機関は、政府の政策を推進することを目的に、特別法に基づいて政府の出資により設立された金融機関です。中央銀行は、わが国では**日本銀行**がこれにあたり、民間と政府の共同出資により設立され、国全体の金融政策を行っています。

① たとえば、民間金融機関では採算上困難な長期・低利の住宅金融における資金支援政策などで、住宅金融支援機構などがあげられます。

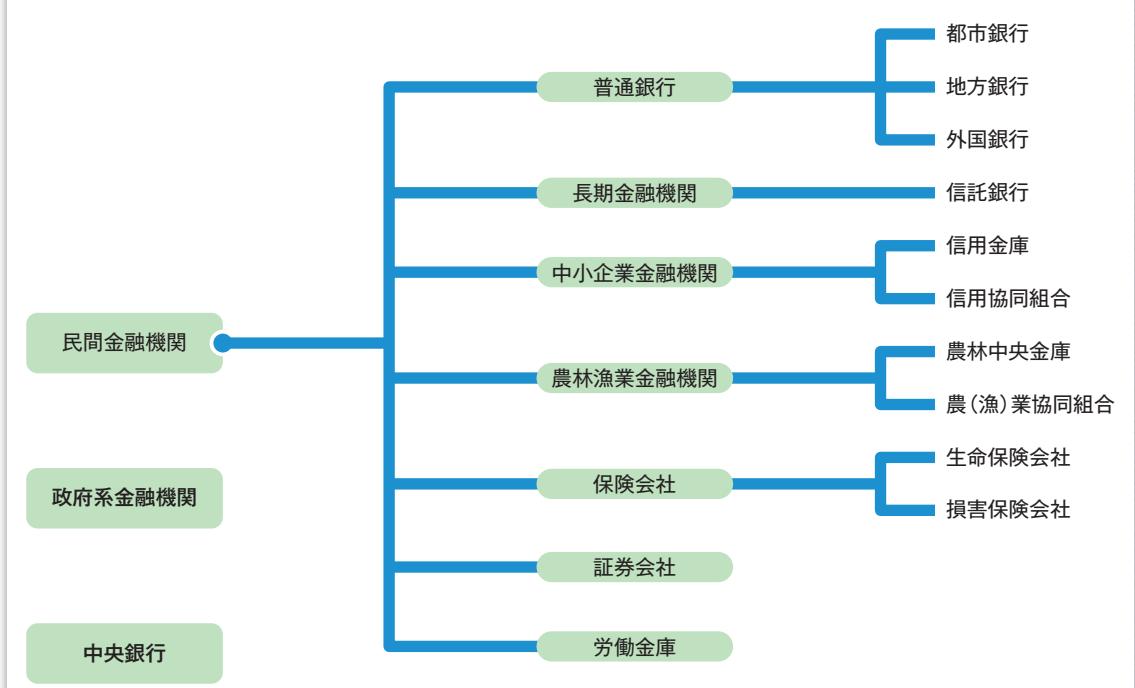
② 日本銀行は、一般の銀行（市中銀行）を相手に預金の受け入れや資金の貸し出しを行うので、「銀行の銀行」といわれます。また、国庫金の管理・国債事務・外国為替事務なども行う「政府の銀行」であり、唯一、紙幣（日本銀行券）の発行を認められている「発券銀行」でもあります。

3

金融業のビジネス

わたしたちに最も身近な金融業者は民間金融機関です。そのなかでも代表的な普通銀行、証券会社、保険会社のビジネスをみてみましょう。

■おもな金融機関の種類



1 普通銀行のビジネス

❶ 預金・貸出・為替業務を銀行の「三大業務」といいます。

普通銀行とは銀行法に基づき、預金・貸出・為替などの業務を行なう銀行のことです。普通銀行は、家計や企業などから預かった資金を、別の家計や企業などに貸し付けます。預金者に対しては、預金の種類に応じて一定の利息（利子）を支払います。一方、貸し付けた資金に対しては、借り手から一定の利息を受け取ります。

貸し付けの利率は預金の利率よりも高く設定されるため、一般には普通銀行が支払う利息よりも受け取る利息のほうが大きくなり、この利息の差（利ざや）が、普通銀行の主たる収益となります。

❷ 預金する人は銀行を信用して自分のお金を預けます。これを銀行側からみると預金者から信用を受けたことになります。したがって、預金を「受信」ということもあります。

❸ 当座預金は、おもに代金決済を目的とした預金なので利息はつきません。

❹ 銀行は借りる人を信用して、つまり、信用を与えて融資（貸し付け）をします。したがって、貸出のことを「与信」ということもあります。

❺ 銀行は手形の額面金額から利息相当分を差し引いた金額で、手形を買い取ります。額面金額と買い取り価額との差額（利息相当分）を割引料といい、簿記では手形売却損勘定で処理します。

1 預金業務

家計や企業などの余裕資金を預かるのが預金業務（受信業務）です。銀行の

貸し出し資金の大部分は、預金として受け入れた資金によってまかなわれています。したがって、各銀行とも利息や期間などで特徴をつけたさまざまな預金を用意し、顧客の獲得に力をそいでいます。預金には、普通預金や当座預金のようにいつでも引き出しができる要求払い預金と、定期預金のように一定期間は原則として引き出すことのできない定期性預金があります。

2 貸出業務

資金を必要としている家計や企業などに資金の貸し付けを行うのが貸出業務

（与信業務）です。銀行は貸し出した資金を確実に回収するために、借り手を慎重に選びます。貸出業務には、貸し付けと手形割引があり、さらに貸し付けには手形貸付・証書貸付・当座貸越があります。手形貸付は、借り手に手形を振り出させる資金の貸し付けです。証書貸付は、借用証書による貸し付けです。当座貸越は、当座預金の残高を超えてあらかじめ契約した限度額までの小切手の振り出しを認める貸し付けです。手形割引は、企業などが持っている手形を、支払期日（満期日）前に銀行が買い取ることで、企業に対し資金を融通する貸し付けです。

CASE 普通預金の利用

普通預金の利用者はとても多いです。窓口での利用のほか、ATM（現金自動預け払い機）やインターネットでの利用（ネットバンキング）など、さまざまな方法で普通預金が利用できます。

3 為替業務

企業と企業の間、または企業と家計の間などの資金のやりとりを仲介するのが為替業務です。為替とは、銀行が仲立ちして送金や手形・小切手の取り立てを行うしくみで、利用者から受け取る手数料が銀行の収益になります。

4 その他の業務

普通銀行は、顧客から預かった有価証券を売買して差益をかせぐディーリング業務や、投資信託や保険の取次販売、貸金庫の貸し出しなどの業務も行っています。

10

2 証券会社のビジネス

企業が資金を調達するしくみには、普通銀行などの金融機関から借り入れる間接金融と、株式や社債などの発行による直接金融とが

① ここでいう有価証券は、株式や国債・社債などです。

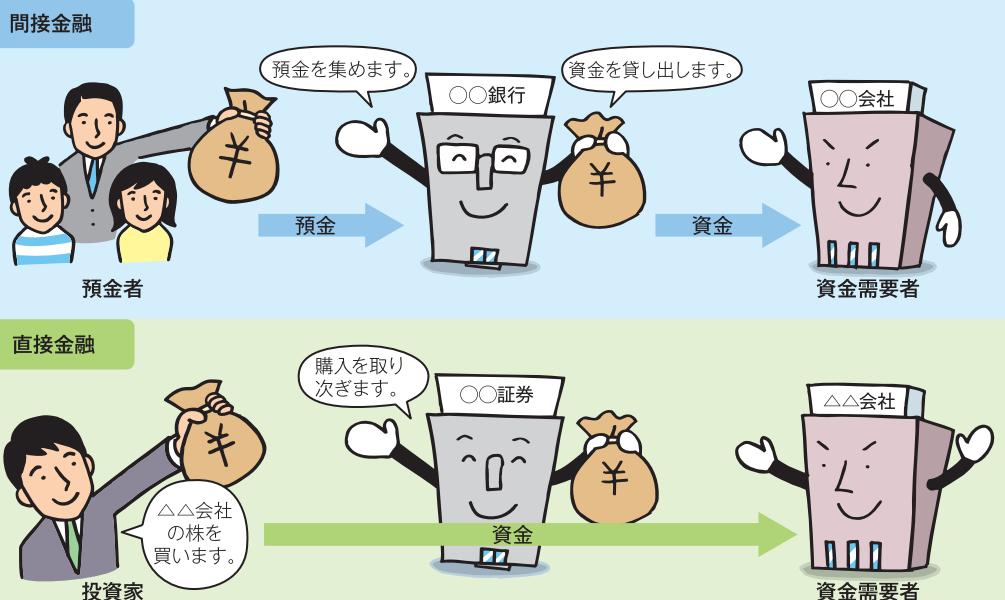
コラム

間接金融と直接金融

15

銀行などの金融機関が、資金供給者（預金者）から資金を預かり、その資金を資金需要者に融通するしくみを間接金融といいます。これに対して、資金供給者（投資家）が、特定の企業などの株式

や社債などを購入することによって、その購入資金が、その企業（資金需要者）に直接に融通されるしくみを直接金融といいます。



あります。直接金融は企業が自ら株式や社債などを発行し、直接、
投資家に購入してもらい資金を集めるしくみです。

証券会社は、直接金融の業務を行う代表的な金融機関で、次のような業務によって収益を得ています。

CASE

① 委託売買業務（ブローカー業務） 証券会社の伝統的な業務で、
顧客から株式や社債などの有価証券の売買の注文を受けて証券取引所に取り次ぐ業務です。顧客から委託手数料を受け取れます。
5

② 自己売買業務（ディーリング業務） 証券会社が自己資金で有価証券を売買する業務です。有価証券売却益が証券会社の収益となります。
10

③ 引受業務（アンダーライティング業務） 企業や地方自治体などが株式や公債などを発行して資金を調達する際、証券会社がその全部または一部を引き受けて（買い取って）、その後、投資家に販売する業務です。この業務では、引受手数料が収益となります。
15

④ 募集売り出し業務（セリング業務） 新たに株式や社債などが発行されるとき、発行会社の委託を受けて行う募集売り出し業務です。発行会社から受け取る委託手数料が収益となります。
20

① 売れ残りがあれば、証券会社が買い取らなければなりません。

② 売れ残りがあっても、証券会社は買い取る必要はありません。

③ こんにちでは、株式会社の形態をとる証券取引所が多くなっています。



証券取引所

株式や社債など金融商品の売買取引が公正に行われるよう^①に設けられた施設で、全国に4か所あります（東京、名古屋、福岡、札幌）。法律上は「金融商品取引所」と規定されていますが、各証

券取引所は、従来どおりの名称を用いています。なお、東京と大阪の取引所は2013年1月に合併し、どちらも日本取引所グループの子会社になりました。
20



1980年代後半の証券取引所



現在の証券取引所

3 保険会社のビジネス

わたしたちのまわりには、交通事故や火災、大地震の発生などさまざまなものリスク（危険）があります。また、重い病気を患って長期に入院したり、ときには命にかかわったりするリスクもあります。

5 このようなリスクに実際に遭遇した場合、個人や企業などの経済活動は停滞してしまいます。そこでリスクに備え、経済的な不安を取り除くために、多数の人々が協力し、**相互扶助**を目的として保険制度が生まれました。

1 保険のしくみ

保険のしくみは、同じようなリスクにさらされたり、同じような不安をもつたりしている多数の人々が**保険団体**をつくり、リスクの度合いに応じて**保険料**を出しあい、それを準備金（共同の財産）として積み立てます。そして保険団体のだれかに保険事故（損害）が発生したときに準備金から**保険金**を支払うというしくみになっています。この場合、保険事業を営む者を**保険者**といい、保険者と保険契約を結び、保険料を支払う者を**保険契約者**（加入者）といいます。また、保険の対象となる者、もしくは対象となる財産をもつ者で、保険事故により経済的損害をこうむる者を**被保険者**といいます。このような保険のしくみによって、個人や企業などは安心して経済活動を行うことができます。

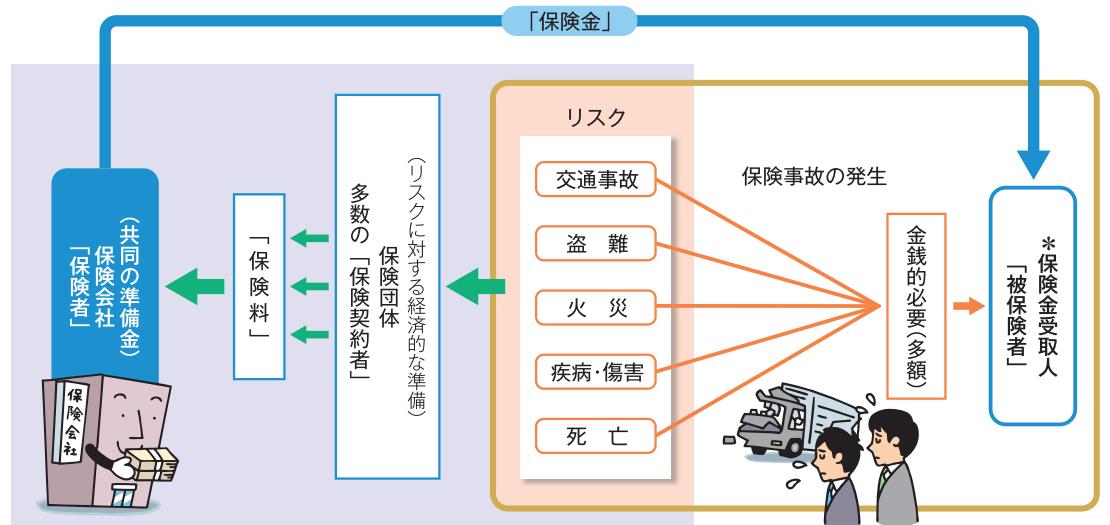
❶ たがいに助けあうという意味です。

❷ わが国の保険事業は、1859年の外国保険会社による損害保険業の開始が最初とされています。日本の保険会社は、1879年に海上保険会社が、1881年に生命保険会社が、そして1888年に火災保険会社がそれぞれ開業しています。

❸ 保険者の役割を担っているのが保険会社です。

■保険のしくみ

*生命保険をはじめとして、保険金受取人と「被保険者」が同一ではない場合があります。



① 公保険ともいわれ、公的医療保険などの社会保険があります。

② 被保険者が契約期間内に死亡した場合のみ、保険金が支払われます。

③ 被保険者が契約した期間生存していた場合のみ、保険金が支払われます。

④ 被保険者が、契約した期間生存していても、期間内に死亡しても、保険金が支払われます。代表的なものに、養老保険や学資保険があります。

⑤ 株式や社債などの証券投資による収益獲得をめざす法人形態の投資家を機関投資家といいます。

2 保険の種類

保険は、その目的により、広く一般から加入者を募集し、加入者の利益を守ることを目的とした**普通保険**と、国や地方公共団体が政策を遂行することを目的とした**政策保険**に分けられます。^{すいこう}このうち、普通保険はさらに**生命保険**と**損害保険**とに分けられます。生命保険は、おもに人の生死を保険の対象とした保険で、人の死亡を対象にする**死亡保険**、生存を条件とする**生存保険**、その両者を組み合わせた**生死混合保険**があります。⁵

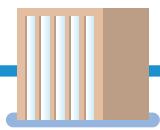
損害保険は建物・家財・商品などの財産を対象とした保険です。^{みちか}わたしたちに身近なものでは、**火災保険**や**自動車保険**などがありますが、こんにちでは人々の回避したいリスクに対するニーズに応じて、さまざまな保険が開発されています。¹⁰

3 機関投資家としての保険会社

保険契約者から集めた保険料は、保険金を支払うための準備金として積み立てられるほか、さまざまな企業の株式や社債などで運用され、その収益は保険会社の資金として蓄積されます。¹⁵豊富な資金を背景に多くの株式や社債などを保有する保険会社は、しばしば**機関投資家の**代表例としてあげられます。

■おもな保険の種類

普通保険



死亡保険

生存保険

生死混合保険

火災保険

海上保険

自動車に関する保険

運送保険

新種保険

損害保険

傷害保険

疾病保険

医療保険

雇用保険

年金保険

労働者災害補償保険

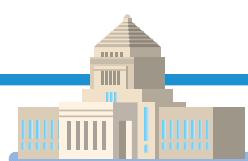
介護保険

森林国営保険

貿易保険

中小企業信用保険

政策保険



社会保険（社会政策保険）

経済政策保険

かつてわが国の金融業には、業務分野、金利水準、手数料価格などについてさまざまな規制がありました。しかし、1996年からはじまった大規模な金融制度改革（金融ビッグバン）によって、証券会社の業務多角化^①、持株会社制度の活用、株式売買委託手数料の自由化、証券会社の免許制から原則登録制への移行、保険会社と金融他業態との間の参入解禁など多くの規制が緩和されました。その結果、外資系企業を含めた金融業界への新規参入が相次ぎ、きびしい競争が展開されています。また、業界再編も行われ、特に銀行業界では総資産100兆円以上のメガバンクグループもできました。^②

❶ この規制緩和によって、インターネット証券会社の新規参入などが認められました。

❷ 投資目的ではなく事業の支配を目的として、他の会社の株式を保有する会社のことを持株会社といいます。かつてわが国では、独占禁止法によって全面的に禁止されていましたが、1997年に同法が改正され、原則自由となりました。

■わが国の三大メガバンクグループ

グループ名	中核となる銀行
三菱UFJフィナンシャルグループ	三菱東京UFJ銀行
みずほフィナンシャルグループ	みずほ銀行
三井住友フィナンシャルグループ	三井住友銀行

確認問題

金融業

1 次の文章を完成させましょう。

- (1) 金融業者には、銀行・(①) (②)などがあり、これらを総称して金融機関といいます。
- (2) 金融機関は、出資の形態や設立目的などによって、民間金融機関・政府系金融機関・(③)に大きく分けられます。
- (3) 普通銀行とは銀行法に基づき、(④)・(⑤)・為替などの業務を行う銀行のことをいいます。
- (4) 証券会社の伝統的な業務で、顧客から株式や社債などの有価証券の売買の注文を受けて証券取引所に取り次ぐ業務を(⑥)といいます。

調べ学習

● 保険業者がなかったらビジネスにどのような影響ができるか、話しあってみましょう。